



「子どもに夢を、お年寄りに健康を」 10/1
日本体育大学と協定を締結

本市は、四国で初めて学校法人日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結しました。市民の健康づくりや学校体育へのスポーツ支援などで双方の教育資源を活用し、社会貢献を図るための協定です。調印を終えた日本体育大学の松浪理事長は、「大学として地域に貢献し、子どもに夢を、お年寄りに健康を届けたいです」とあいさつされました。

10/4 那賀川の源流をめざして
銀輪が駆け抜ける

爽やかな秋晴れの下、サイクリングイベント「第26回那賀川流域センチュリーラン」が開催され、約340人が参加しました。参加者は、那賀川河川敷公園からスタートし、気持ちよさそうに風を切っていました。22歳から参加しているという山田孝夫さん(46歳・小松島市)は、「景色が良くて気持ちいいですね。息子と一緒に完走できて良かったです」と話していました。



1年に一度のあなん大同窓会 10/5

「東京・阿南ふるさと光流会」が、東京ドームホテルで行われ、阿南市出身者や阿南市にゆかりのある方など約160人が出席し、大盛況となりました。会場は、すだちなどの特産物やLEDで阿南一色に。東京23区特別区長会会長の西川荒川区長ほか多数の著名人の参加を得て、有意義な会となりました。最後に阿波踊りを乱舞し、会員相互の絆を大いに強めました。



けんかだんじり 10/1
火花を散らす

海上安全と大漁を願う橋の秋祭り「橋海正八幡神社例大祭」が行われました。だんじりを路地で激しくぶつけ合わせることから「けんかだんじり」と呼ばれています。町は熱気に包まれ、だんじりが大きな音を立ててぶつかり合うごとに、歓声が沸き起こっていました。また、新潟県の佐渡から訪れた和太鼓集団「鼓童(こどう)」の演奏が祭りに花を添えました。

10/9 大きな機械に、びっくり
「会社見学バスツアー」が開催される

市内の会社の魅力を知ってもらおうと、羽ノ浦公民館が「会社見学バスツアー」を開催し、小学生21人が参加しました。児童は見学に訪れた工場で、大きな機械がティッシュなどの製品を作っている様子に、目を見張っていました。柴田涼司くん(羽ノ浦小5年)は、「1つの製品がいくつもの工程を経て作られていることが分かり、勉強になりました」と話していました。



9/27 中秋の名月
月の様子をじっくりと観察

中秋の名月のこの日、科学センターで月の観望会が開催され、親子連れなど約50人が参加しました。四国で一番大きな望遠鏡(口径:113cm)で実際に月を観察。参加者は、目に映る月面の模様、感嘆の声を上げていました。お母さんと参加した有持嘉人くん(10歳・徳島市)は、「月のクレーターがきれいに見えました。理科が好きになれそうです」と話していました。

